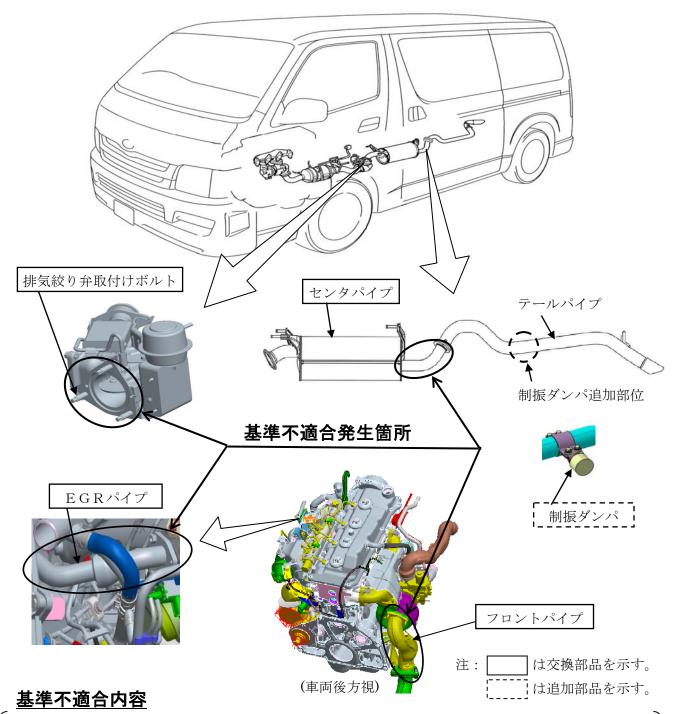
改善箇所説明図 ①



排気管および排出ガス防止装置において、パイプおよび取付けボルトの強度が不足しているものがあるため、当該部位が損傷して排出ガスが漏れ、最悪の場合、排出ガスが基準値を満足しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、EGRパイプおよび排気絞り弁取付けボルトを対策品に交換する。また、一部車型については、フロントパイプを対策品に交換するとともに、テールパイプに制振ダンパが取付いていない場合は、センタパイプを新品に交換し、テールパイプに制振ダンパを追加する。

識別:改善済車両には、車台番号打刻位置の番号末尾桁右側に黄ペイントを塗布する。